



光る知性 豊かな心 強い意志

南中生

長井市立長井南中学校

令和 4 年 4 月 25 日

校長 赤間 幸生

たくましさ と しなやかさ ～ 生きぬくための「思考力」「判断力」を育むために ～



千朶万朶の桜の花も、あちらこちらで花筏が見られるようになってきました。間もなく八重桜や御衣黄を楽しむ時となりそうです。

さて、17日（日）は PTA 総会と後援会総会にご参集いただきまして、ありがとうございました。顔と顔を付き合せての総会、学年部総会、学級懇談会と進めることができましたことうれしく思っております。残念ながら一番楽しみになさっていたであろう授業参観ができずに申し訳ありませんでした。機会を捉えて是非開催したいと考えております。



さて、10年後の本校中学生は23歳～25歳。きっと社会の中で、精力的に働いていることでしょう。世の中はどんな風に変化していくのか、どんな世の中になっているのかは予想が付きません。また、いまから10年前に、今のような超スマート社会になろうなどとは想像もできなかつたのと同じか、それ以上の変わりようかもしれません。そんな激動の社会に巣立っても平和の花、幸福の花を咲かせることができる一人一人であることを願いたいと思います。

そのために、毎日の授業を中核に、激動の時代をたくましく「生きぬく力」を育てていきたいと思っています。教師の生命線は授業です。知・徳・体の調和の中で知を育てることで高い学力をめざしていきます。また、心が通い合う教育を推進することで、自己有用感とコミュニケーション力を育てていきます。



ご家庭におきましても、次の3点について、ご理解とご協力をお願いします。

- ① 朝食100% — 元気の原動力 学力にも、心にも直結！
- ② 早寝で完全勝利 — 生活リズムの基本、困難に向かう気持ちの醸成！
- ③ SNSの責任と監督 — 毅然とした態度で我が子を守る！

誹謗中傷のない世界へ

～「言葉の力」で 自他共に幸せに～

コロナ禍のため、多くのことが中止や延期、変更になることが続いています。生徒達の「安全の保障」と「学力の保障」を最優先にした教育活動をしていきます。

そんな中で期待したいことは「言葉の力で自他共に幸せに」ということです。言葉とは心の思いを響かせて声に表したものです。言葉には絶望の闇を照らし、命を輝かせる限りない力があります。ウイルスとの戦いで物理的距離は離れても、心の距離までは離れない。そのために言葉を大切にしたいものです。

不安を感じている人に「一緒に頑張っていこうよ」とか、顔色が良くない人に「体調は大丈夫？」と声をかけたりなど、目には見えない心を伝え、広げるのは言葉です。こんな状況だからこそ、自分で考え、正しく判断し、声に出していくことが、自分自身を照らす光となることを信じて生活していきたいものです。



部活動決定！ さあ勇猛精進

対面式で行われた部活動紹介を食い入るように見つめていた1年生。そして部活動見学や部活動体験を経て、いよいよ明日、部活動を決定します。

部活動は大人になってからも大きな思い出となり、心のアルバムに瞬間瞬間が刻まれるものです。達成感や成就感などのやりがいを存分に感じてほしいし、困難に屈しない丈夫な精神を磨いてほしいと思います。2、3年生は先輩としての望ましい振る舞いで範を示すことを期待します。

いよいよ中体連の大会や中文連のコンクールを見据える時となってきました。部員やチーム、競技の仲間全員の総合力で取り組み、目指す最高の姿に向けて、勇猛精進してほしいと願います。

